

町民ワークショップ提言  
『子どもが集える場所』



『逆川森林公園リニューアルプロジェクト』  
を提言します！

高齢あんしん課 地域包括支援係  
江差町図書館 図書係  
総務課 防災生活係  
財政課 住宅管財係  
税務課 課税係  
社会教育課 社会教育係  
健康推進課 健康推進係  
学校教育課 学校教育係

明	上	路	子
川	村	奈	津
岸	田	駿	希
竹	内	祥	祐
木	下	美	悟
高	橋	昇	生
木	口	華	悟
金	田	朋	佳

## 理由

江差町は、公園はあるが遊具が少なかったり公園の近くに駐車場がなかったりする。よって、休日のおでかけには町外の魅力あるレジャースポットに出向いてしまう。

そこで、広い駐車場と敷地面積のある逆川森林公園をリニューアルし、子どもだけでなく親や祖父母世代みんなで集える場所にしたい。

また、小さい子がいると大量の荷物（哺乳瓶、お湯、ミルク、オムツ、着替え・・・）を準備しなければならない。それを少しでも補えれば、お出かけする気持ちにもなれる！

せっかくある広い土地を生かし、魅力あふれる公園をつくる！

## はじめに

・・・逆川森林公園の概要  
(江差町観光情報ポータルサイトより抜粋)

川は一般的に「山側から海側に」流れますが、名前の通り「海側から山側に」流れる逆川。その周辺で整備された公園には町民が記念のために植えた桜の木が約600本あり、花見の時期を中心に町民の憩いの場となっています。

また、林間歩道も整備され自然に囲まれながらのハイキングや探鳥会なども楽しむことができます。

春にはきれいなソメイヨシノ等の桜やツツジが咲き、毎年多くの人で賑わいます。

【区域面積】約40ヘクタール

【施設】駐車場・公衆トイレ・林間歩道

### しかし実情は...

公衆トイレは老朽化で使用に耐えない、桜もあまり管理されていない（植樹のネームプレートも判読できない）、園内の橋も渡れない・・・など、あまり魅力を感じることができない状況にある。

そこで、次のとおり提案する。

## 具体的な方法

- ①遊具の整備
- ②遊歩道などの整備
- ③桜の植樹
- ④トイレの整備
- ⑤屋内施設（管理棟等）の改修
- ⑥野菜などの直売所の設置
- ⑦BBQコーナーの整備

（⑧屋内施設（管理棟等）に観光案内を掲示）

## さらに 具体的に (1)

・・・どのように整備する？誰が関わる？

### ①遊具の整備

- ・老朽化したアスレチックの改修
- ・滑り台やブランコなどの、ごく普通の遊具の設置
- ・あとは、広い芝生があれば子どもは走り回って楽しめる！

### ②遊歩道などの整備

- ・夏場はハイキングやサイクリング、冬場は歩くスキーやソリ滑りができるようにする

### ③桜の植樹

- ・町内の保育園児や小学生に植樹をしてもらい、逆川森林公園を身近に感じてもらう。また、桜の成長を見守り、次の世代に受け継いでいってもらう

## さらに 具体的に (2)

・・・どのように整備する？誰が関わる？

### ④トイレの整備

- ・屋内トイレがほしい
- ・多目的トイレの設置

### ⑤屋内施設（管理棟等）の改修

- ・町内の小学生等による、外壁等への塗装体験
- ・0歳～1歳児専用のベビースペースの設置

⇒おもちゃ・絵本の設置、ミルク用のお湯の設置  
(親にとってありがたいサービスの提供)

- ・おむつ替えコーナーの設置

福島県で「赤ちゃん連れにやさしい空間づくりガイドブック」を発行しています。  
とても参考になります。

さらに  
具体的に (3)

・・・どのように整備する？誰が関わる？

⑥野菜などの直売所の設置

- ・北部の農家さんがつくった農作物の販売
- ・水土里の会がつくった加工品の販売      ・・・など

⑦BBQコーナーの整備

- ・現在ある炊事場の改修
- ・BBQセットの貸し出し（桜の時期）
- ・食材セットの販売（直売所の野菜もその場で食べてもらう！）

⇒リニューアルにあたっては、周知方法もとても重要と考える。インターネットだけでなく、子育て向け情報誌などの雑誌にも取り上げてもらう。

さらに  
具体的に（４）

・・・どのように整備する？誰が関わる？

『居場所づくり』と直接関係しませんが・・・

⑧屋内施設（管理棟等）に観光案内を掲示

- ・市街地への観光客呼び込み

⇒遊んだついでに、観光もしてもらおう。江差の観光について興味を持ってもらう。

・町内飲食店の案内。座敷や子ども用椅子の有無は、子を持つ親にとってはとても重要な情報。あるととても便利！

⇒町内飲食店への経済効果も！

## 効果

- ・ 町内の遊び場（レジャースポット）が増える
- ・ 町外に遊びに行っている町民を、呼び戻す（内需を増やす）
- ・ 子ども同士・親同士の交流の場をつくる
- ・ お年寄り世代の憩いの場になる
- ・ 北部地域へ出向くきっかけづくり

## 波及効果

- ・ 近隣町の子育て世代の呼び込み
- ・ 市街地への観光客呼び込み（リピーターをつくる）
- ・ 町内飲食店への呼び込み
- ・ お花見客の誘致

## 課題

- ・ 逆川森林公園への経路案内
- ・ 交通の便の確保（シャトルバス等の検討）

...子育て世代は自家用車利用がほとんどであると考えられるので、それ以外の町民の利用が想定される。

- ・ PR方法の検討（広報紙、インターネット、雑誌等）
- ・ 改修費用（クラウドファンディング等の活用検討）
- ・ 管理人の増員（北部地域の方々の協力も視野に入れる）
- ・ 安全対策（ダム周辺の安全柵の設置等）
- ・ 数値目標の把握（リニューアル後の来場者数等）

<b>(参考) 令和元年度利用状況</b>	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
利用者数(人)	62	168	32	25	34	17	338
自動車利用(台)	26	69	17	13	15	6	146

## 外部からの意見（1）

- ・ 逆川森林公園が桜の名所とは知らなかった
- ・ 「普通の公園」を目指すのではなく「変わった公園」を目指してほしい
- ・ 公園の象徴となるような大きい遊具の設置。普通の遊具ではリピーターは増えない

- ・ 話題性があるものが必要であるとする

（例）

- ①草間彌生コラボなどのファンを呼び寄せるもの
- ②地面から水が出たりする広場
- ③日本一長いローラー滑り台
- ④自然と触れ合える遊具（アスレチック等）
- ⑤親と子どもが一緒に楽しめる遊具
- ⑥動物（シカ、ウサギなど）と触れ合える公園

## 外部からの意見（2）

- ・ 松の岱公園を生かしてほしい
- ・ 場所が分かりづらいことを逆手に取って、「逆川公園に辿り着け！」という風にしても面白いと思う
- ・ 子どもをターゲットにすると、その子が親になったときにリピーターになる可能性がある。将来を見据えるととてもいいと思う
- ・ トイレの設置はとても重要。トイレのない（古い）公園に出かけようと思わない
- ・ 江差町は冬場の観光があまりない。公園内に冬のアクティビティがあるのはとてもいいと思う
- ・ 自分が子どもの時、歩いてすぐの小さい公園より、歩いて15分かかる大きい公園に行っていた。「近い」よりも「遠くても魅力ある」公園づくりを目指してほしい

# 政策提案用成果シート

